

2020年2月18日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
三菱UFJ信託銀行株式会社

MUFG 相続研究所の新設について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 三毛 兼承^{みけ かねつぐ}、以下「MUFG」）の連結子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 池谷 幹男^{いけがや みきお}、以下「信託銀行」）は、「高齢社会における資産管理」「次世代への円滑な資産承継」という社会的課題の解決に貢献するため、MUFG 相続研究所（所長 小谷 亨一^{こたに こういち}）を新設し活動を開始いたします。

1. 目的

「人生100年時代」の到来を控える中、認知・判断機能の低下に伴い、金融サービスの享受や配偶者・次世代などへの資産承継において制約を受ける可能性があることが今後想定されています。こうした中、関係者のサポートを受けつつ、個々人が納得感のある人生を送り、大切な人へ資産や想いを引き継ぐことのできる環境を整えることが、社会全体として必要となっています。

MUFGは、信託銀行が中心となり、個人のお客さまの資産管理・資産承継に資する商品・サービスの開発・提供を行っておりますが、「高齢社会における資産管理」「次世代への円滑な資産承継」という社会的課題の解決に貢献するため、MUFG 相続研究所を新設し、資産管理・資産承継領域における高品質かつ実践的な情報提供を中立的な立場で行うことで、高齢者が安心して暮らすことのできる社会の実現を目指してまいります。

2. MUFG 相続研究所の具体的な取組みについて

長寿化の進展に伴う資産管理面での課題や、民法（相続法）の改正を受け一層の関心が集まっている資産の円滑な世代間移転に関し、現場で活かせる実務的な調査研究を行い、得られた知見を社会全体に還元し、上記の目的の達成を図ってまいります。

具体的には、資産管理・資産承継における不安解消のニーズ・方法などに関する調査研究と、その結果を踏まえた商品開発や各種コンテンツ制作に関する金融機関などへの助言を行います。また、MUFG 相続研究所のホームページ（後日開設予定）において、調査研究レポートを公表するとともに、シンポジウムやお客さま向けセミナーの開催、書籍発刊*などを通じ、広く情報提供を行います。

*3月に『教科書には書いてない相続のいろは』（著者：MUFG 相続研究所所長 小谷亨一）を発刊予定

以上